

補助水栓蛇口洗浄方法のご案内

浄水では、原水に含まれている消毒用の塩素を取り除いておりますので、空気中の雑菌が補助水栓蛇口の入り口から入った場合は、原水に比べますと若干繁殖しやすくなっています。これは製品の不良ではございませんし、人体に害があるものではございませんが、補助水栓蛇口は取り外しが出来るようになっておりますので、より快適にお使い頂くために、3ヶ月から4ヶ月に一度を目安として、補助水栓蛇口を以下の手順に従って、洗浄して頂けますようお願い致します。

-補助水栓蛇口の洗浄手順-

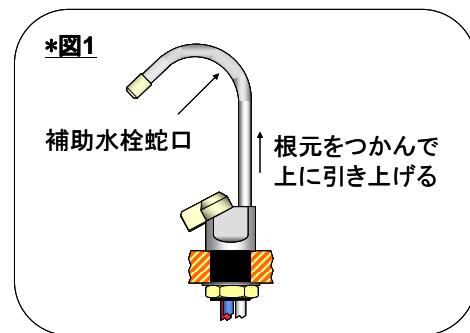
1. 水道管に接続している止水栓を完全に閉める(もしくはハンドルを止水時位置にする)

止水栓を閉めた後、浄水器本体の圧力を抜くために補助水栓のハンドルを一度垂直(通常浄水使用の位置)まで回し、浄水器本体の圧力を抜いたあと、水平(止水時位置)に戻してください。
止水栓が閉められない、もしくは止水栓がない場合は、補助水栓のハンドルは水平(止水時位置)のまま行ってください。(※水を止めずに作業を行いますと水漏れが起きますので、必ず水を止めてから作業願います)

2. 補助水栓蛇口を補助水栓本体から外す(図1参照)

補助水栓蛇口の根元をつかんで上に引き上げれば、簡単に取り外せます。

※蛇口を外した後の補助水栓には、蛇口の差し込み部分にほこりなどが入らないよう、ビニール等かぶせておいて下さい。



3. 補助水栓蛇口の洗浄-「粉末酸素系漂白剤(発注番号「205」)」を使用

プラスチック、または耐熱性のガラスの容器に、**お湯(50℃くらい)**を入れ、お湯1リットルに対して「粉末酸素系漂白剤(発注番号「205」)」を5g入れて良く溶かしてください。(キャップ約1/3杯が5gになります)
この液の中に、**約2時間**、補助水栓蛇口を浸して下さい。

約2時間後、補助水栓蛇口を十分にすすぎ、根元に黒いリング(2個)がついているかどうか確認して、補助水栓に差し込んでください。黒いリングが外れていたら、補助水栓蛇口根元に取り付けて下さい。
(もし黒いリングが見当たらない場合は、以下連絡先までお問合せ願います)

ご注意願います!

作業にはお湯をお使い頂くため、やけどには充分ご注意下さい!

4. 補助水栓蛇口を補助水栓本体に差し込み、水漏れがないかどうか確認する

補助水栓蛇口を補助水栓本体に差し込み、止水栓を開けるか、浄水を流して下さい。その際、補助水栓のどこからも水漏れがないことをご確認下さい。5分ほど浄水を流してからご使用願います。今後も3ヶ月から4ヶ月に一度を目安として、定期的に洗浄して頂けますよう、お願い致します。